

令和2年度事業報告書

(令和2年1月1日から令和2年12月31日まで)

特定非営利活動法人 未来守りネットワーク

1 事業の成果

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により例年通りのイベント開催とはならなかったが、活動が制限される中、アマモの増殖活動などの中海の水質浄化活動やアカヒレタビラの保護活動を事業の中心として活動したほか、海藻肥料による中山間地域の活性化を図る取り組みにも一層力を入れた一年となった。

- ・アマモの種子の移植活動を境港市で11月に開催した。
- ・アカヒレタビラ等水辺の希少生物の保護活動は年間を通して行った。
- ・中海の水質浄化活動では、海藻類を除去し加工して肥料として活用する取り組みを継続。海藻から作られた海藻肥料を使用した日野町産「海藻米」（地元向けは「鳥取海藻米」）は、今年度も境港市の学校給食に引き続き使用され、とても好評を得ている。
- ・宍道湖内で繁殖した水草類を除去し、中海で採取した海藻と混ぜて肥料として利活用していく取り組みも継続して行った。

別添資料参照

2 事業の実施に関する事業

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円) ※
広報・啓発活動(環境PR事業)	河川協力団体として、意見交換会、宍道湖・斐伊川環境フェア参加等	2月23日・ 11月10日	出雲市	20名	0名	10
	日野川河川協力団体として、日野川水系での絶滅危惧種類の保護、法勝寺川水辺の楽校推進協議会参加	1月6日～ 12月末日	米子市・安来市・ 境港市	30名	0名	0
環境再生・保全活動支援事業(アカヒレタビラ調査)	アカヒレタビラ保護「鳥取県河川調査」国の各省庁・鳥取県・各改良区・漁協未来守りチャイルドクラブ	1月6日～ 12月末日	鳥取県内(米子市 法勝寺川・小松谷川他)	50名	20名	427

環境再生・保全活動支援事業（アマモ事業）	鳥取県境港市のアマモ設置場の海底調査	5月18日～ 11月20日	境港市（清水・外江・中浜地区）海底調査	60名	2名	63
	アマモ種子採取・アマモシート作成・アマモシート敷設事業	6月19日～ 11月16日	鳥取県境港市 1カ所に2枚敷設	40名	10名	170
環境再生・保全活動支援事業（海藻米研究）	中海産海藻肥料を使用した海藻米の研究・販売促進	1月6日～ 12月末日	鳥取県日南町・日野町・伯耆町・鳥取市・米子市・境港市・倉吉市・安来市	50名	10名	950
環境再生・保全活動支援事業（海藻事業）	中海の海藻を利用した海藻肥料の普及と販売促進	1月6日～ 12月末日	鳥取県日南町・日野町・伯耆町・鳥取市・米子市・境港市・倉吉市・安来市	50名	30名	56
環境再生・保全活動支援事業（宍道湖沈没植物等刈取り事業）	宍道湖・剣先川の水草類の調査・刈取り 国の各省庁、各漁協	5月14日～ 10月31日	出雲市・境港市	100名	100名	1911

(2) その他の事業

なし 以上。

NPO法人未来守りネットワーク令和2年度 事業報告書



鳥取県損害保険代理業協会寄付金の贈呈式(令和2年3月6日)

米子コンベンションセンターにて、鳥取県損害保険代理業協会様からの寄付金の贈呈式が行われ、未来守りネットワークも寄付金をいただきました。この寄付金は、未来守りネットワークの活動に賛同していただける同協会の会員の皆様に行っていただいた募金活動によるもので、日本損害保険代理業協会様が行っていたグリーン基金から合わせると今回で年目のご寄付となります。いただいた寄付金は、希少生物の保護活動やアマモ移植などの活動に使わせていただきます。



中海・宍道湖ラムサール条約登録5周年記念イベントに参加(令和2年10月31日)

中海・宍道湖がラムサール条約に登録されて5周年となり、米子コンベンションセンターにて5周年記念イベントが行われました。パネルディスカッションには、未来守りネットワークの奥森理事長も参加し、他のパネラーの皆さんと共に「これからの中海・宍道湖の姿」というテーマで、それぞれの団体の取り組みや今後の活動について紹介しました。



第16回アマモ移植イベントを開催（令和2年11月14日）

境港市漁協倉庫にて、第16回目となるアマモ移植イベントを開催しました。今年度はコロナウイルス感染症拡大防止のため他のイベントが全て開催中止となり、アマモ移植イベントも開催が危ぶまれましたが、ご参加いただいた皆様のご協力もあり、今年も無事に3枚のシートにアマモの種子を移植し、境港市清水港へ設置することが出来ました。



河川の絶滅危惧種類の生物調査（通年）

令和2年度も年間を通し、アカヒレタビラ等の絶滅危惧種類やその繁殖に欠かせないドブ貝等の調査と保護活動を行いました。河川の生物調査には奥森理事長も立ち会い、絶滅危惧種類等の水生生物について生息状況を確認しました。なお、調査活動の詳細については、生息域である河川が特定され生物を危険にさらす可能性があるため差し控えさせていただきます。



その他：自然や生物の保護活動を推進するフェア・検討会への出席

- ◆出雲市 宍道湖・斐伊川環境フェア
2月23日・・・宍道湖・斐伊川環境フェア展示ブースに出展
- ◆鳥取県生物多様性戦略
2月26日・・・「鳥取県生物多様性戦略策定へ向けた検討会(第回)」に出席。

法勝寺川や斐伊川水系、鳥取県の生物多様性についての取り組みなど、自然や生物保護への会議に出席し、他団体や行政・企業の取り組みの成果や問題点を知り、お互いにより良い活動が出来るよう年間を通して協議を重ねています。

法人名： 特定非営利活動法人 未来守りネットワーク

財産目録

2020年 12月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	17,072		
普通預金 米子信用金庫	958,536		
宍道湖外沈水植物等刈取り事業用預金			
普通預金 米子信用金庫	672		
売掛金			
	513,750		
仮払金			
	978,320		
流動資産合計		2,468,350	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			2,468,350
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金			
	0		
未払金			
東洋建設㈱	7,062		
㈱元気亭ぐるーぷ	20,000		
川田司法書士事務所	25,273		
流動負債合計		52,335	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			52,335
正味財産			2,416,015

法人名： 特定非営利活動法人 未来守りネットワーク

貸借対照表

2020年 12月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	975,608		
宍道湖外沈水植物等刈取り事業用預金	672		
売掛金	513,750		
仮払金	978,320		
流動資産合計		2,468,350	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			2,468,350
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0		
未払金	52,335		
流動負債合計		52,335	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			52,335
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,406,262	
当期正味財産増減額		9,753	
正味財産合計			2,416,015
負債及び正味財産合計			2,468,350

法人名： 特定非営利活動法人 未来守りネットワーク

活動計算書

2020年 1月 1日 ~ 2020年 12月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	934,450		
賛助会員受取会費	6,000	940,450	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	71,438	71,438	
3. 事業収益			
A. 宍道湖外沈水植物等刈取り事業収益	3,597,000		
B. アマモ事業収益	0		
C. アカヒレタビラ事業収益	850,930		
D. 海藻事業収益	395,000	4,842,930	
5. その他収益			
受取賃貸料	0		
雑収益	133,110	133,110	
経常収益計			5,987,928
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 広報啓発活動			
環境PR事業費	10,000		
広報啓発活動費計	10,000		
(2) 環境再生・保全活動支援事業費			
A. アカヒレタビラ調査費	427,830		
B. アマモ事業費	233,680		
C. 海藻米研究費	950,000		
D. 海藻事業費	56,828		
E. 宍道湖外沈水植物等刈取り事業費	1,911,432		
環境再生・保全活動支援事業費計	3,579,770		
事業費計		3,589,770	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	890,175		
法定福利費	7,105		
人件費計	897,280		
(2) その他経費			
会員会費	41,000		
支払手数料	8,554		
通信費	192,883		
接待交際費	322,592		
消耗品費	77,260		
地代家賃	510,000		
事務用消耗品費	12,841		
租税公課	0		
雑費	325,995		
その他経費計	1,491,125		
管理費計		2,388,405	
経常費用計			5,978,175
当期正味財産増減額			9,753
前期繰越正味財産額			2,406,262
次期繰越正味財産額			2,416,015

前事業年度の年間役員名簿

特定非営利活動法人 未来守りネットワーク

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	奥森 隆夫	:	令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無
副理事	内田 幸男		令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無
理事	北國 恵久		令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無
理事	森岡 俊夫		令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無
理事	福田 一哉		令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無
理事	浜田 一哉		令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無
理事	松浦 光喜		令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無
理事	杉山 孝志		令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無
監事	川口 利之		令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無
監事	足立 徹		令和2年1月1日～ 令和2年12月31日	無

社員のうち 10 人以上の者の名簿

特定非営利活動法人 未来守りネットワーク

氏名	住所又は居所
奥森 隆夫	
内田 幸男	
北國 恵久	
森岡 俊夫	
福田 一哉	
浜田 一哉	
松浦 光善	
杉山 孝志	
川口 利之	
足立 徹	